

令和2（2020）年度修士課程（一般選抜・秋期試験）問題 目次

| | | |
|---------|-----------|-------|
| 外国語試験 | | ページ |
| 英語 | | 2 |
| 専門試験A・B | | ページ |
| 文化動態論 | 共生文明論 | 4～7 |
| | アート・メディア論 | 8～10 |
| | 文学環境論 | 11～15 |
| | 言語生態論 | 16～18 |

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
外国語試験 英語

【問題用紙は2枚あります。】
(1枚目/2枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】Charry, Brinda. *The Arden Guide to Renaissance Drama* (London: Bloomsbury, 2017). 85頁38行～86頁11行. 一部変更.

II. 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。ただし、最初のItの内容を明示すること。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】Harari, Yuval Noah. *21 Lessons for the 21st Century* (London: Penguin, 2018). 44頁1行～10行.

III. 次の英文を読み、下線部を日本語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】Sloman, Steven and Philip Fernbach. *The Knowledge Illusion: Why We Never Think Alone* (New York: Riverhead Books, 2017). Kindle版5頁 位置No. 92-97.

(2枚目/2枚中)

IV. 次の文章の下線部を英語に訳しなさい。

問題文は、著書の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下の通りです。

【出典】小田嶋隆「涅槃に生きる」『木炭日和』(文春文庫, 2002), 56頁3行~12行 一部変更.

令和2（2020）年度

大阪大学大学院文学研究科（修士課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

文化動態論専攻 共生文明論コース 専門試験（A）

〔問題用紙はこの1枚のみです。〕

以下の問1～問2に答えなさい。解答は日本語で解答用紙に記入のこと。

問1 次の(a)～(f)の問いから2つを選んで解答しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

- (a) 日本における中世社会の成立について論じなさい。
- (b) 国民・住民の多様性とイノベーションとの関係について、事例をあげつつ述べなさい。
- (c) 最近の報道であなたが気になった「出来事」（日本に限らない）について、その具体的な内容と関心を持った理由を述べなさい。
- (d) ホロコーストや植民地主義、さまざまなジェノサイドや戦時下の強制労働や性的搾取などの歴史認識の問題が、国内だけでなく国家間の争いの種になっている。近年、歴史認識の問題はなぜ、これほどまでに政治化するのだろうか。その原因について考察しなさい。
- (e) アジア（日本を除く）における紀年の方法と国家との関係について、地域を選び（複数可）、近現代にいたるまでの状況を含めて歴史的に述べなさい（月日の表記方法も含めてもよい）。
- (f) 現在から百年前、1919年前後の東アジアの政治史について概述しなさい。

問2 次の(a)～(h)から3つを選んで内容を解説しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

- (a) サーミ (Sami)
- (b) SDGs
- (c) SNS
- (d) 南京条約 (1842年)
- (e) 風土記
- (f) 島原の乱
- (g) 移民規制
- (h) WTO

令和2（2020）年度
大阪大学大学院文学研究科（修士課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 共生文明論コース 専門試験（B）
〔問題用紙は3枚です。〕

（注意事項）

- ・ 添付されている問題は、問1、問2の全2題である。どちらも必ず解答すること。
- ・ 解答用紙のそれぞれ冒頭に「問1」または「問2」と記入すること。
- ・ 解答は、日本語で解答用紙に記入すること。
- ・ 中辞典程度の英語辞書の持ち込みを可とする。

問1 次の文章は、Edwin O. Reischauer, *Ennin's Travels in T'ang China*, The Ronald Press, 1955, pp.39-40 からの抜粋（一部改変）である。この文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典は上記のとおりです。引用部分は、“It was a fortunate accident of history that Enninn went to China as a member of an official Japanese embassy to the T'ang court.”で始まり、“which was rapidly changing Japan from a remote barbarian land into an integral part of the civilized world.”で終わる2つのパラグラフです。なお、囲み部分は、1つめのパラグラフ全体です。下線部は、2つめのパラグラフの“But this was by no means the situation in the Far East in the ninth century.”に引かれています。

語注 Ennin: 円仁 T'ang: 唐
The *Shoku Nihon kōki*: 『続日本後紀』

問ア. 囲み部分を日本語に訳しなさい。

問イ. 下線部について、日本語で説明しなさい。

問2 次の文章は、Hamish Maxwell-Stewart, 'Big Data and Australian History', *Australian Historical Studies*, 47, 2016, p.359 からの抜粋（一部改変）である。この文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典は上記のとおりです。引用部分は、“Big History is a term that has particular resonance for historians of Australia”で始まるパラグラフと、中略をはさんで、“Big data as a phenomenon has a history of its own.”で始まるパラグラフとの2つのパラグラフです。なお、囲み部分は、2つめのパラグラフの“Some have argued that the recent explosion in the generation of digital data” から、“a phenomenon that coincided with the establishment of colonial settlement in Australia.”までの部分です。

問ア. 著者はビッグ・ヒストリーとビッグ・データの間係をどのように述べているか。日本語で説明しなさい。

問イ. 囲み部分を日本語に訳しなさい。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 アート・メディア論コース 専門試験(A)

[問題用紙は1枚です]

(1枚目/1枚中)

問1 次に挙げる10の用語もしくは固有名の内から自由に5つを選び、それぞれ5行程度で説明しなさい。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| (1) シディ・ラルビ・シェルカウイ | (2) 音響派 |
| (3) 文化芸術基本法 | (4) アリアーヌ・ムヌーシェキン |
| (5) M+ Museum, Hong Kong | (6) ランド・アート |
| (7) 片山東熊 | (8) 擬洋風建築 |
| (9) ウォルト・ディズニー | (10) 移動撮影 (Travelling) |

問2 次に挙げる5つの設問A～Eの内から自由に2つを選び、解答しなさい。

- A. オリジナルの人物と演者の属性(ジェンダー、エスニシティなど)のギャップに注目が集まった作品を一つ説明し、あなたの意見を述べなさい。
- B. 一般に劇場での演劇公演には様々な規制があります。これらの規制は時代によっても変化してきましたが、劇場が公共の場である以上、これらの規制は必要と考えられて来ました。今日の日本での演劇公演の規制は、他の公共機関、公共交通などの規制と比べて、どのような点で特徴があり、どのような課題があるのか、説明しなさい。
- C. 国際博物館会議 ICOM 京都大会(2019年9月)でもメインテーマのひとつとしてとりあげられている Decolonisation and Restitution (非植民地化と返還)の問題についていくつかの具体例をあげながら論じなさい。
- D. 「アフォーダンス」の概念を巧みに活用した具体的な建築作品を挙げ、その空間的特徴について分析しなさい。
- E. 映画におけるパロディの意義について、具体的な作品例を挙げながら論述しなさい。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 アート・メディア論コース 専門試験(B)

[問題用紙が1枚、別紙が1枚あります]
(1枚目/2枚中)

問 次に挙げる5つの設問A~Eの内から自由に2つを選び、解答しなさい。

A. 東京・丸の内を撮影した別紙1の写真(a:全体景観、b:東京駅、c:旧・東京中央郵便局(現:KITTE)、d:丸の内ビルディング。いずれも2019年8月撮影)を見て、以下の問いに答えなさい。

1: b(東京駅)とc(旧・東京中央郵便局)の建築様式・デザインの特徴を、建築史的観点から記述しなさい。

2: bとcとdに見られる、歴史的建造物の「保存」・「復元」・「建替え」の方法の違いを簡潔にまとめ、三様のアプローチの背景にある思想・文化について考察を加えなさい。

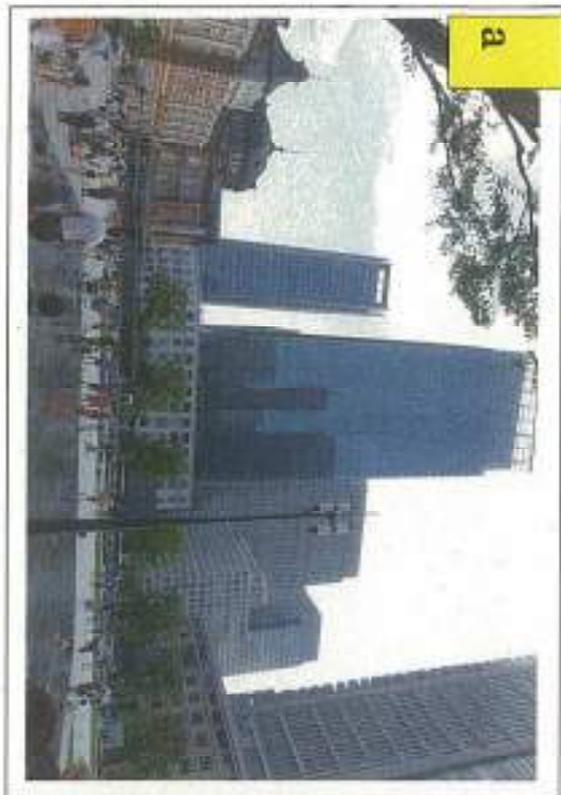
B. パフォーマンスの研究資料として、次のものの長所と短所について考察しなさい。SNS上の観客の発言。

C. 演劇、またはパフォーマンス・アートが自然景観を活用する例は古くから洋の東西を問わず行われ、今日でもいっそう盛んになっているように考えられます。そのような任意の例を一つ取り上げ、その意義と課題について、説明しなさい。

D. 京都アニメーション放火事件について、事件そのもの、その後の報道や社会的反響、諸現象について独自の視点から分析しつつ論じなさい。

E. 映画史におけるスター・システムの成立について簡潔に説明した上で、現代の映像作品におけるスターの表象について考察しなさい。

別紙 1 (2枚目/2枚中)



令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 文学環境論コース 専門試験(A)
【問題用紙は 2 枚です。】
(1枚目/2枚中)

I 次の英文を読み、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典: Michael Ferber, *Romanticism: A Very Short Introduction*
(Oxford UP, 2010, p. 15, ll. 13-35)

- (イ) 括弧「 」内を日本語に訳しなさい。
- (ロ) 下線部に関連して、今日の文学状況を“periodize”するとすれば、その“period”はその直前の“period”と異なるどのような特徴をもち、どのような作品や作家(詩人を含む)に代表されると考えられるか。対象となる地域(日本、アジア、西洋、グローバルな世界全体等)および区切りとなる時期(いつ、何があったのか)を示しつつ、あなたの考えを述べなさい。

II 次の文章は中村光男『小説入門』（一九五九年）の一節です。これを読んで後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

中村光男『小説入門』（新潮文庫、一九八三年）一二三頁二行目～一二四頁二四行目。

- (イ) 傍線Bについて「当時の自然主義理論」の具体的な例をあげながら説明しなさい。
- (ロ) 傍線Aについてあなたの考えを自由に述べなさい。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 文学環境論コース 専門試験(B)
【問題用紙は 枚です。】
(1枚目/ 3 枚中)

I 次の英文を読み、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典: Hutchinson, Rachael / Morton, Leith (ed.): *Routledge Handbook of Modern Japanese Literature*. London & New York: Routledge 2016, p.95, ll. 1-27

(イ) 括弧「」でくくられた部分AおよびBを、日本語に訳しなさい。

(ロ) あなた自身が研究対象としている作家あるいは作品について、ここで提示されている観点を踏まえればどのように分析できるか、自由に論じなさい。

(2枚目/ 3枚中)

Ⅱ 別紙の文章は、村上春樹『職業としての小説家』（スイッチ・パブリッシング、2015年刊）からの一節です。読んで、下の問いに答えなさい。

- (イ) 著者は、なぜ一人称を用いた小説を長く続けた後、三人称を用いることを導入しようとしたのでしょうか。作者の表現を読み解きつつ、必要であればあなたの解釈を加味して、その理由を説明しなさい。
- (ロ) 日本文学に限らず、近代小説一般において、地の文の人称の選択はどのような効果と制約を作品にもたらすでしょうか。あなたの知る具体例を織り交ぜて、考えを書きなさい。

(8枚目/3枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

村上春樹『職業としての小説家』(スイッチ・パブリッシング) 2015年、224頁1行目～226頁7行目

令和2 (2020) 年度
大阪大学大学院文学研究科 (修士課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 言語生態論コース 専門試験 (A)

[問題用紙は2枚あります。]
(1枚目/2枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。解答は日本語で行うこと。

I. 次の英文を読み、以下の設問に答えなさい。

(著作権に配慮して英文省略)

出典: Goldberg, Adele (2019) *Explain Me This*. Princeton: Princeton University Press. 1 頁 1 行
~31 行.]

- 問1 下線部①に関して、母語の習得と比べて、第二言語の習得はどのように違うのか説明しなさい。
- 問2 下線部②を日本語に訳しなさい。
- 問3 下線部③の内容をわかりやすく説明しなさい。
- 問4 下線部④に関して、その下にある 3 つの文の何が問題なのかをそれぞれ説明しなさい。

(2枚目/2枚中)

II. 以下のデータを基にして there 構文が持つ特性を4つ述べなさい。

(著作権に配慮してデータ省略)

[出典: Hartmann, Jutta Maria (2008) *Expletives in Existentials: English there and German da*.
Ph.D. Dissertation, Tilburg University. 9頁~11頁.]

III. 「洗濯機」、「十八世紀」、「六本」はそれぞれ「せんたつき」、「じゅうはっせいき」、「ろっぽん」と発音されますが、それぞれ「せんたくき」、「じゅうはちせいき」、「ろくほん」という発音も現れています。類例(どの言語でもよい)を指摘しつつ、このような新しい発音が発生した原因について考えるところを詳しく記しなさい。

令和2(2020)年度
大阪大学大学院文学研究科(修士課程/一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 言語生態論コース 専門試験(B)

〔問題用紙は1枚あります。〕
(1枚目/1枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。解答は日本語で行うこと。

I. 以下の用語のうちから5つを選んで、説明しなさい。

- (1) Hypothesis of unidirectionality
- (2) Trajectory/Landmark
- (3) Genitive
- (4) Glottis
- (5) Interlanguage (中間言語)
- (6) Discourse marker (談話標識)
- (7) Exocentric construction (外心構造)
- (8) Natural class (自然類)
- (9) コロケーション
- (10) テンス・アスペクト

II. 次の問い(A)、(B)、(C)のうちいずれか1つを選び、答えなさい。

- (A) 日本全国に通用することばに言及するときに、「共通語」ということばを使用する場合と、「標準語」ということばを使用場合があります。あなたはこの2つのいずれを採用するか、あるいはこの2つをどのように使い分けるか、その理由とともに述べなさい。必ずしも学界の通説にしたがう必要はありません。
- (B) 英語の動名詞に見られる統語的特徴を述べなさい。
- (C) 声帯のはたらきを解説しなさい。

III. どの言語にも時間、地域、使用者、使用場面などの要因による様々な違いがあります。あなたが取り組もうとしている研究テーマにそのことがどのように関わるか(もしくはまったく関わらないか)、考えるところを詳しく述べなさい。